

津山市の課題と未来は？

問 平成30年度の当初骨格予算を見て、どのような見解か。

答 骨格予算とはいいながら、債務負担行為を含めた予算総額は、476億円となり、素直に申し上げて骨格予算としては大きすぎる



政岡哲弘 中島完一 小椋 多

未来

問 職員の心情をどのように考えているのか。

答 職員の皆さんは、本市のまちづくりを共に担っていくパートナーとして、今後の市政運営についても、それぞれの能力を十分に発揮してもらいたい。人件費

職員の心情

問 本市の財政状況をどのように考えているか。

答 財政運営については、現在の財政状況や財政見通しについて精査し、6月議会ですべて健全な財政運営に向けた私の考えや、今後の方針を明確に示す。

財政

のではと感じている。現時点では、6月補正予算の内容は未定であるが、当初予算の内容も精査する中で、私（市長）の考えや想いを反映させていく。

教育

問 低迷する津山の教育、学力をどのようにするつもりか。また30年度の学力テストの目標数値はどのようにするのか。

教育

答 第2子以降の幼稚園・保育園の保育料無償化、放課後児童クラブの充実、出産祝い金の創設などに取り組みしていきたい。

子育て支援

問 目指せ出生率2.0県下No.1を実現するため、どのような子育て支援を考えているのか。

子育て支援

答 7月1日の設置を目指し、取り組んでいきたい。農林業における課題に取り組む推進体制を整えたい。



津山市の未来は！？

問 小中学校とも、学力テストの結果は厳しいものがある。学校の現状を改めて見たうえで、今後の具体的な方針を練っていききたい。学力テストの目標については、引き続き岡山県の平均正答率を超えることを目指し、学力向上の取り組みを更に続けていきたい。

今後の市政運営は

緑風会



竹内靖人 西野修平 秋久憲司 金田稔久 森西順次

問 津山の現状分析としてどのように思うか。

答 地域の停滞感・閉塞感が高まっている。特に、財政・教育に具体的な対策が求められていると感じている。

政治姿勢

問 学校給食費の段階的な無償化など子育て支援策の推進は、どのようなスケジュールで取り組むのか。

答 国の動きも注視しつつ、また財政計画や他の施策との整合性を担保しながら整理したい。具体的なスケジュールは改めてお示し

給食費無償化

問 第5次総合計画が推進されている。市長の公約と整合性のとれないものがあるが、今後どのように考えるか。

答 総合計画を補完し、確実に効果を追求していく必要があると認識している。そして、10年、20年先のビジョンを描きながらまとめたい。津山八策で、総合計画前期計画では、私（市長）の考えと若干の差異があり、中期実施計画の策定も視野に入れ、今後整理していく。

教育

問 教育の再生にしている。教育の再生についての考えは。

教育

答 授業改善が必要である。学校の現状を見た上で、関係機関と連携を図りながら対策を練っていききたい。地域教育力の向上に取り組み、問題行動の解消、子どもの居場所づくりなどを進めていく。

機構改革

問 農林部の新設を挙げているが、設置内容についての考えは。

機構改革

答 7月1日の設置を目指し、取り組んでいきたい。農林業における課題に取り組む推進体制を整えたい。

財源

問 津山八策実現のための財源見通しは。

財源

答 行財政改革による財源確保がポイントである。施策の方向性やスケジュールについて、6月議会を目標に一定の整理を図る。

【その他の質問項目】
◆米国単独訓練受け入れについて



第5次総合計画の推進を